

Data(2015年2月現在)

所在地：〒734-8553 広島県広島市南区霞1-2-3
スタッフ：中谷久恵(教授)、大塚大樹(講師)、金藤亜希子(助教)、栗栖京子(特任助教)
URL: <http://www.hiroshima-u.ac.jp/index-j.html>



広島大学大学院医歯薬保健学研究院 地域・在宅看護開発学

History and Now

どのような機関なのでしょう？

広島大学は広島市と東広島市に、東千田・霞・東広島の3つのキャンパスをもつ、11学部からなる総合大学です。各学部の前身となる諸学校を包括し、1949(昭和24)年に新制広島大学となりました。全学部共通の教養教育として、被爆の歴史から学ぶ平和教育を重視しています。霞地区にある医学部保健学科看護学専攻は、理学療法学専攻、作業療法学専攻とともに、1992(平成4)年に設置されました。学年進行に沿って研究科を立ち上げ、2012(平成24)年には医学部、薬学部、歯学部を統合した教員組織となり、医歯薬保健学研究科に改組しています。

Education

どのような教育をしていますか？

保健師免許は選択制ですが、公衆衛生看護と在宅看護が連携する地域看護の考え方を尊重して、あえて必修の実習2単位は「地域看護実習」という名称にしました。この実習を通して一次予防と三次予防を学ぶことで、「地域の視点」をもって卒業できる工夫をしています。一方、保健師教育は専門性の強化に向けて、4年後期の「公衆衛生看護管理」に、少数精鋭の教育効果を高める学習方法を導入しました。貴重な実習体験をフィードバックし、生活の質が問える洞察力、地域連携、保健事業評価の教授に力を注いでいます。

Research

どのような研究をしていますか？

研究では、行政や産業、在宅の場に勤務する看護職や福祉職の方と同じ目線で課題を見て、必要とされるテーマに取り組む共同研究と、博士課程前期(修士)と後期(博士)の大学院教育が、研究室の二本柱です。大学院は全国に増えましたが、なかなか現職を離れて進学できないのが地域の看護職であり、研究の凄みを知りながらも教育との両立に悩むのが社会人学生さんです。研究室ゼミでは県外から進学している大学院生のためにスカイプを使った研究指導を取り入れて、仕事や家庭と両立して学ぶ支援も行っています。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

正課以外の学習として、行政主催や共催のイベントに学生が主体的に参加できる機会を紹介していただくようにしています。教員は、実習先である広島市、広島県、広島県看護協会の現任教育への貢献や、行政の委員会およびネットワーク会議への出席を通して、顔が見えて信頼していただける大学としての関係を築くようにしています。大学院の招致講義を現任保健師さんへ公開したり、各地で働く卒業生保健師との交流会やケアマネジャーさんとの勉強会をもつことで、来校によって大学をより身近に感じただけの機関となれるよう心がけています。

ひとこと

保健師免許は選択制となりましたが、同じ広島大学で育つ学生が、医療と保健の視点をつなげられる教育を大事にしています。研究では、実践現場の貴重なデータを社会に還元し、公表する必要性和楽しさを感じていただけるように、支援を行っています。恩師の言葉である「教育には心を、研究には夢を」をモットーに、皆様とどこかで情報交換ができることを祈念しております。

……中谷

あなたの研究室を紹介してください！ 保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室(保健師教育に関わる講座・分野・領域)を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりを紹介してください。
応募方法 ● 電話、FAX、E-mail のいずれかにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。
連絡先 ● 医学書院『保健師ジャーナル』編集室 ☎ 03-3817-5774 FAX 03-5804-0485 ✉ hokenshi@igaku-shoin.co.jp